

令和6年度危険物事故防止対策論文
～消防庁長官賞・危険物保安技術協会理事長賞・奨励賞決定！～

危険物保安技術協会

「危険物事故防止対策論文」を消防庁との共催により令和6年10月から令和7年1月まで募集し、各賞の受賞者が決定しました。

危険物施設における火災・流出事故発生件数が近年高い水準で推移しており、事故の発生を未然に防止するためには、保安意識の確立が重要なものとされています。このような状況を踏まえて、危険物に係る事故防止の推進に資することを目的として、危険物に係る事故防止や安全対策に関する論文を広く募集したものです。

今回応募のあった37編の論文に対し、学識経験者、関係行政機関等の職員で構成される危険物事故防止対策論文審査委員会の委員により厳正な審査を行い、危険物に係る事故防止対策に関する特に優れた論文として消防庁長官賞（1編）を、危険物に係る事故防止対策に関する優れた論文として危険物保安技術協会理事長賞（2編）を、危険物に係る事故防止対策に関する取り組み及び成果等について特に奨励する必要があると認められる論文として奨励賞（2編）を選出し、それぞれ決定しました。

各賞に決定された方々及び論文の題名は別紙のとおりです。おめでとうございます。

令和6年度 危険物事故防止対策論文表彰受賞者名簿

消防庁長官賞

平野 修弘 (ひらの のぶひろ) 東京消防庁 予防部 危険物課

(論文標題) 給油取扱所に係る事故防止対策についての提言

危険物保安技術協会理事長賞

植田 章夫 (うえだ あきお) (公益社団法人) 山陽技術振興会
副会長 人材育成事業統括

(論文標題) コンビナート製造現場中核人材育成事業
—事業発足の経緯と17年間の運用実績—

久田 敏治 (ひさだ としはる) 川崎市消防局 予防部 保安課
喜多村 亮太 (きたむら りょうた) 同^{※1}

(論文標題) 石油コンビナートでの事故がなぜ増え続けるのか！？
その背景にある課題を探る
～事業所ヒアリングを踏まえて得られたもの～

奨励賞

中山 誠一 (なかやま せいいち) 株式会社辰巳商会 陸運部

(論文標題) 基本と手順を作業時に具体的に実行する
研修指導の難しさへの対応

松田 侑也 (まつだ ゆうや) 東京消防庁 安全推進部 安全技術課^{※2}

長谷川 巧 (はせがわ たくみ) 同

中西 智宏 (なかにし ともひろ) 同^{※3}

(論文標題) 噴射剤を含む危険物の
試験前処理手法に関する研究について

※1 現 川崎市臨港署

※2 現 東京消防庁 八王子消防署

※3 現 東京消防庁 東村山消防署